

## 第 2 問

A, B, C の 3 つのチームが参加する野球の大会を開催する。以下の方式で試合を行い、2 連勝したチームが出た時点で、そのチームを優勝チームとして大会は終了する。

- (a) 1 試合目で A と B が対戦する。
- (b) 2 試合目で、1 試合目の勝者と、1 試合目で待機していた C が対戦する。
- (c)  $k$  試合目で優勝チームが決まらない場合は、 $k$  試合目の勝者と、 $k$  試合目で待機していたチームが  $k+1$  試合目で対戦する。ここで  $k$  は 2 以上の整数とする。

なお、すべての対戦において、それぞれのチームが勝つ確率は  $\frac{1}{2}$  で、引き分けはないものとする。

- (1) ちょうど 5 試合目で A が優勝する確率を求めよ。
- (2)  $n$  を 2 以上の整数とする。ちょうど  $n$  試合目で A が優勝する確率を求めよ。
- (3)  $m$  を正の整数とする。総試合数が  $3m$  回以下で A が優勝する確率を求めよ。

(1)

① ② ③ ④ ⑤  
A C B A A

5試合目でAが優勝するには、1試合目に勝つて  
左のようになる場合だが、その確率は

$$\left(\frac{1}{2}\right)^5 = \frac{1}{32}$$

(2)

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ -----  
A A C B A A C B A A  
C B A A

上図のように、Aが1試合目に勝った場合、

Aの優勝は、2試合目または5試合目または8試合目または11試合目  
つまり、 $k$ を自然数として

$$2 + 3(k-1) = 3k - 1 \text{ 試合目}$$

となるので、その確率は  $\left(\frac{1}{2}\right)^{3k-1}$

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ -----  
B C A A B C A A B C A A  
B C A A

上図のように、Bが1試合目に勝った場合、

Aの優勝は、4試合目または7試合目または10試合目または13試合目  
つまり、 $k$ を自然数として

$$4 + 3(k-1) = 3k + 1 \text{ 試合目}$$

となるので、その確率は  $\left(\frac{1}{2}\right)^{3k+1}$

したがって、求める確率は

$$\begin{cases} n \text{ が } 3 \text{ の倍数のとき} & 0 \\ n \text{ が } 3 \text{ の倍数でないとき} & \left(\frac{1}{2}\right)^n \end{cases}$$

